

福知山市告示第189号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項後段の規定に基づき、令和4年4月1日から令和4年9月30日までの期間における病院事業の業務状況を次のとおり公表します。

令和4年12月1日

福知山市長 大橋 一夫

福知山市病院事業業務状況報告書
(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

1 事業の概況

市立福知山市民病院 本院の当期末の延べ患者数は、入院は 57,050人（一日平均 311.7人）となり前年度同期に比し 620人（一日平均 3.4人）の増加、外来は 121,655人（新型コロナウイルスワクチン接種者を除く。）（一日平均 989.1人）となり前年度同期に比し 4,377人（一日平均 27.8人）の増加となりました。

設備関係につきましては、昨年度より着手していたリモートアフターローディングシステムの導入のほか、眼科の白内障手術装置や外科の超音波手術器など、医療機器の整備・更新を進めました。

収支につきましては、患者数の増加に加え診療単価が上昇したことにより診療収入が前年度同期に比し7.30%の伸びを示し、支出では薬品費などの材料費や経費等が増加したものの、当期は 849,127,195円の純利益を計上することができました。

大江分院の当期末の延べ患者数は、入院は 8,667人（一日平均 47.4人）となり前年度同期に比し 859人（一日平均 4.7人）の減少、外来は 7,196人（新型コロナウイルスワクチン接種者を除く。）（一日平均 58.5人）となり前年度同期に比し 107人（一日平均 1.4人）の減少となりました。

収支につきましては、患者数が減少したものの、新たに地域包括ケア病床を開始したことにより入院診療の単価が上昇し、診療収入は前年度同期に比し 1.56%の伸びを示し、当期は 51,208,795円の純利益の計上となりました。

この結果、病院事業全体では 900,335,990円の純利益を計上しました。

2 経理の状況

令和4年度 上半期福知山市病院事業収支計算書

収 益
(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	7,329,157,879	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	330,259,506	受取利息、補助金、院内保育所収益、長期前受金戻入、その他医業外収益
3 看護学校収益	4,297,993	授業料収益、その他看護学校収益
4 訪問看護収益	13,194,384	訪問看護収益、居宅介護支援収益
5 特 別 利 益	17,654,891	その他特別利益
合 計	7,694,564,653	

費 用
(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	6,607,111,677	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	136,662,598	支払利息、院内保育所費、長期前払消費税償却、雑支出
3 看護学校費用	36,481,721	給与費、経費、減価償却費
4 訪問看護費用	13,972,667	給与費、経費
合 計	6,794,228,663	

(内 訳) 本院分

収 益

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	7,037,285,023	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	304,958,447	受取利息、補助金、院内保育所収益、長期前受金戻入、その他医業外収益
3 看 護 学 校 収 益	4,297,993	授業料収益、その他看護学校収益
4 特 別 利 益	12,157,240	その他特別利益
合 計	7,358,698,703	

費 用

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	6,338,749,896	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	134,339,891	支払利息、院内保育所費、長期前払消費税償却、雑支出
3 看 護 学 校 費 用	36,481,721	給与費、経費、減価償却費
合 計	6,509,571,508	

(内 訳) 大江分院分

収 益

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	291,872,856	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	25,301,059	補助金、長期前受金戻入、その他医業外収益
3 訪 問 看 護 収 益	13,194,384	訪問看護収益、居宅介護支援収益
4 特 別 利 益	5,497,651	その他特別利益
合 計	335,865,950	

費 用

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	268,361,781	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	2,322,707	支払利息、長期前払消費税償却、雑支出
3 訪 問 看 護 費 用	13,972,667	給与費、経費
合 計	284,657,155	

令和4年度 上半期福知山市病院事業貸借対照表

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	15,143,854,224	1 企業債(固定負債)	7,380,566,339
2 投資その他の資産	292,275,043	2 引当金(〃)	960,713,801
3 現金預金	6,089,477,723	3 企業債(流動負債)	410,613,910
4 未収金	2,627,737,354	4 未払金	809,384,256
5 貯蔵品	20,149,547	5 預り金	58,252,568
6 前払費用	7,626,940	6 その他流動負債	25,470,566
7 その他流動資産	348,666,877	7 長期前受金	1,232,115,735
8 貸倒引当金(△)	3,507,411	8 自己資本金	5,049,163,092
		9 資本剰余金	7,380,195,999
		10 利益剰余金	319,468,041
		11 当期純利益	900,335,990
合計	24,526,280,297	合計	24,526,280,297

(減価償却累計額 13,819,726,501 円)

(長期前受金収益化累計額 4,557,562,005 円)

(内訳) 本院分

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	14,422,919,406	1 企業債(固定負債)	7,009,449,494
2 投資その他の資産	269,906,248	2 引当金(〃)	902,714,571
3 現金預金	5,842,800,993	3 企業債(流動負債)	394,065,923
4 未収金	2,496,449,180	4 未払金	787,024,128
5 貯蔵品	20,149,547	5 預り金	57,936,498
6 前払費用	7,611,100	6 その他流動負債	24,836,955
7 その他流動資産	343,177,086	7 長期前受金	995,733,176
8 貸倒引当金(△)	3,507,411	8 自己資本金	5,049,163,092
		9 資本剰余金	7,278,156,635
		10 利益剰余金	51,298,482
		11 当期純利益	849,127,195
合計	23,399,506,149	合計	23,399,506,149

(減価償却累計額 13,195,851,354 円)

(長期前受金収益化累計額 3,942,158,014 円)

(内訳) 大江分院分

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	720,934,818	1 企業債(固定負債)	371,116,845
2 投資その他の資産	22,368,795	2 引当金(〃)	57,999,230
3 現金預金	246,676,730	3 企業債(流動負債)	16,547,987
4 未収金	131,288,174	4 未払金	22,360,128
5 前払費用	15,840	5 預り金	316,070
6 その他流動資産	5,489,791	6 その他流動負債	633,611
		7 長期前受金	236,382,559
		8 自己資本金	0
		9 資本剰余金	102,039,364
		10 利益剰余金	268,169,559
		11 当期純利益	51,208,795
合計	1,126,774,148	合計	1,126,774,148

(減価償却累計額 623,875,147 円)

(長期前受金収益化累計額 615,403,991 円)

3 企 業 債

(本院分)

(単位 円)

区分	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
政府企業債 平7年度	2,167,374	0	256,337	1,911,037
〃 〃 10 〃	280,901,056	0	18,730,715	262,170,341
機構企業債 〃 14 〃	375,009,314	0	19,706,391	355,302,923
〃 〃 15 〃	252,076,989	0	11,503,973	240,573,016
〃 〃 16 〃	269,387,258	0	10,948,884	258,438,374
〃 〃	183,232,845	0	7,447,254	175,785,591
政府企業債 〃	1,542,691,368	0	49,717,218	1,492,974,150
機構企業債 〃 17 〃	1,120,957,875	0	41,557,801	1,079,400,074
政府企業債 〃	1,845,553,348	0	56,641,342	1,788,912,006
機構企業債 〃 18 〃	214,188,456	0	7,207,537	206,980,919
政府企業債 〃	141,110,618	0	4,026,136	137,084,482
〃 〃 29 〃	11,501,725	0	5,750,719	5,751,006
〃 〃	98,400,000	0	0	98,400,000
〃 〃 30 〃	162,000,000	0	0	162,000,000
〃 〃	327,282,724	0	81,814,545	245,468,179
〃 令元 〃	289,502,895	0	48,249,276	241,253,619
〃 〃 2 〃	205,900,000	0	25,736,149	180,163,851
銀行等企業債 〃	19,700,000	0	2,454,151	17,245,849
機構企業債 〃 3 〃	389,700,000	0	0	389,700,000
銀行等企業債 〃	64,000,000	0	0	64,000,000
本院分 小計	7,795,263,845	0	391,748,428	7,403,515,417

(大江分院分)

(単位 円)

区分	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
政府企業債 平11年度	49,790,392	0	2,885,084	46,905,308
機構企業債 〃 15 〃	2,051,790	0	93,637	1,958,153
〃 〃 16 〃	25,453,492	0	1,034,523	24,418,969
〃 〃 26 〃	16,361,249	0	1,003,540	15,357,709
〃 〃	150,750,505	0	8,339,491	142,411,014
政府企業債 〃 27 〃	159,750,268	0	3,136,589	156,613,679
大江分院分 小計	404,157,696	0	16,492,864	387,664,832

合計	8,199,421,541	0	408,241,292	7,791,180,249
----	---------------	---	-------------	---------------

4 令和3年度(前年度)決算状況

令和3年度の病院事業の運営につきましては、福知山市民をはじめ近隣市町住民の高度・多様化する医療ニーズに応えるため、引き続き医療スタッフの確保や医療機器の整備・更新を進め更なる医療提供体制の充実を図りました。

新型コロナウイルス感染症につきましては引き続き発熱外来を設置し、感染者の早期発見と治療にあたるとともに、結核病床を感染症病床に加え新型コロナウイルス感染症専用病床として運用しました。また、1万1千回を超えるワクチン接種を実施するなど、京都府の感染症指定医療機関として積極的な医療サービスの提供に努めました。

設備につきましては、前年度から着手しておりました手術ロボット整備事業を年度当初に完了するとともに、整形外科に、術後疼痛や合併症が少なく人工関節の寿命延長が期待できる膝関節手術用支援ロボットを新たに導入しました。また、放射線科の血管撮影装置や救命救急棟等の医療情報システムをはじめとする医療機器等の整備・更新を進めました。さらに、京都府などの支援制度を活用し、自動遺伝子解析装置や人工呼吸器等の検査・治療装置や空気清浄機等の感染予防対策機器の整備を進めました。

患者数につきましては、本院では新型コロナウイルス感染症拡大によって落ち込んだ前年度を入院・外来とも上回り、患者総数では10,978人の増加となりましたが、大江分院につきましては地域人口の減少の影響等により入院・外来とも減少し前年度に比べ 2,216人の減少となりました。こういった状況等に鑑み、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援する体制を充実させるため、病床機能のあり方を検討・精査し、令和4年度から一般病床を地域包括ケア病床として新たに運用開始する準備を進めました。

収支につきましては、本院では患者数の増加に加え、がん治療や血管内治療などの高度医療や手術件数の増加等により診療単価が伸び、診療収入は前年度比5.6%増加しました。支出につきましては、高額医薬品や手術材料などの材料費や委託料、修繕費、光熱水費等の経費が増加しましたが本年度は400,019千円の純利益を計上することができました。

大江分院につきましては患者数と診療単価がともに減少し、診療収入は前年度比7.3%の減となりましたが、給与費や減価償却費が減少したことや新型コロナウイルス関連の支援金を受けたことなどにより本年度は17,903千円の純利益を計上しました。

市民病院について

(1) 収支の状況

収益的収入 14,859,307,234円に対し、収益的支出 14,459,288,699円で収支差引 400,018,535円の当年度純利益となりました。

(2) 患者の状況

年度末の受診患者延数は入院 112,834人(1日平均 309.1人)、外来 236,390人(1日平均 976.8人)(新型コロナウイルスワクチン接種者除く。)となりました。病床利用率は 87.33%(一般病床 88.77%、結核病床 25.02%、感染症病床56.99%)となり、前年度に比し一般病床で△0.10ポイント、結核病床で△3.02ポイントと減少しましたが、感染症病床は 31.31ポイントの増加となり、全体では0.20ポイント増加しました。

大江分院について

(1)収支の状況

収益的収入 751,768,835円に対し、収益的支出 733,865,705円 で収支差引 17,903,130円 の当年度純利益となりました。

(2)患者の状況

年度末の受診患者延数は入院 19,793人(1日平均 54.2人)、外来 14,293人(1日平均 59.1人)、病床利用率は 79.75%(一般病床 83.12%、療養病床 74.93%)となり、前年度に比し、一般病床で1.13ポイントの増加、療養病床では△12.44ポイントと減少し、全体では△4.45ポイントと減少しました。